

スポーツチャンバラ

スポーツチャンバラは、昭和46年に田邊哲人氏が護身道として考案されたもので、野山でやったチャンバラごっこを体育館で、エアソフト剣を使用し、安全で楽しめるようにしたスポーツです。

☆ 難度★★★ 人数:2人～

◎ 用具

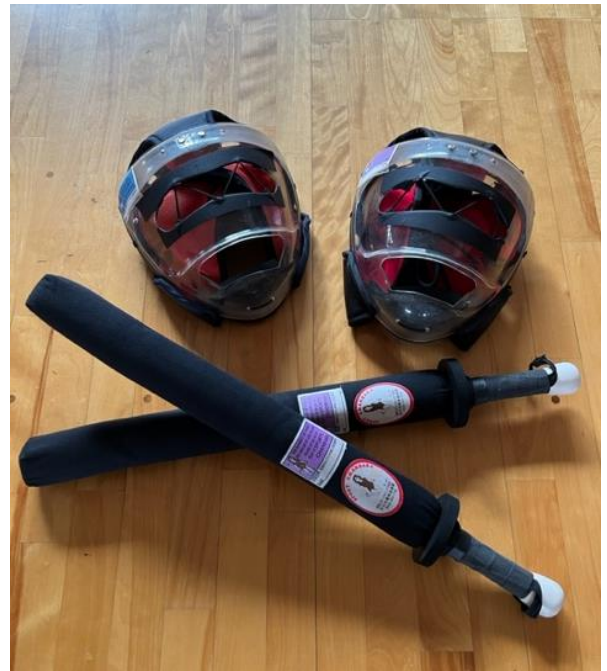
- ◆ 小太刀（60cm）
- ◆ 面

◎ 場所

コート大きさは6～7mの長方形とする。
境界線としてラインをひく。

◎ 人数

- 個人戦・・・ 2人（1対1）
- 多数掛け・・・ 熟練者に2人～5人でかかる。
- 合戦・・・ 2手に分かれ戦う。2人以上
- 城攻め・・・ 陣地に立てこもる城方を寄せ手が囲む。2人以上
- 異種試合・・・ 大人が小太刀、子どもが槍、棒を持って戦う。2人以上
- 騎馬戦・・・ 3人が馬になり、剣を手にした子どもを乗せて戦う。



ゲームの進め方

1. 頭のとっぺんから足先まで、全身が有効打です。
2. 相手より先に打ち込めば勝ち、1本勝負。
3. 剣を落としても転倒しても、審判は見ていなくても止めてくれません。逃げるか組み付くか、自分で判断し対処します。
4. 3分間1本勝負。決勝のみ3本勝負。
5. 剣落し、転倒は中止をしない。（反則ではない。）
6. 巻（槍、棒、なぎなた等）の柄（木の部分）が相手に当たるような危険行為は反則負け。